

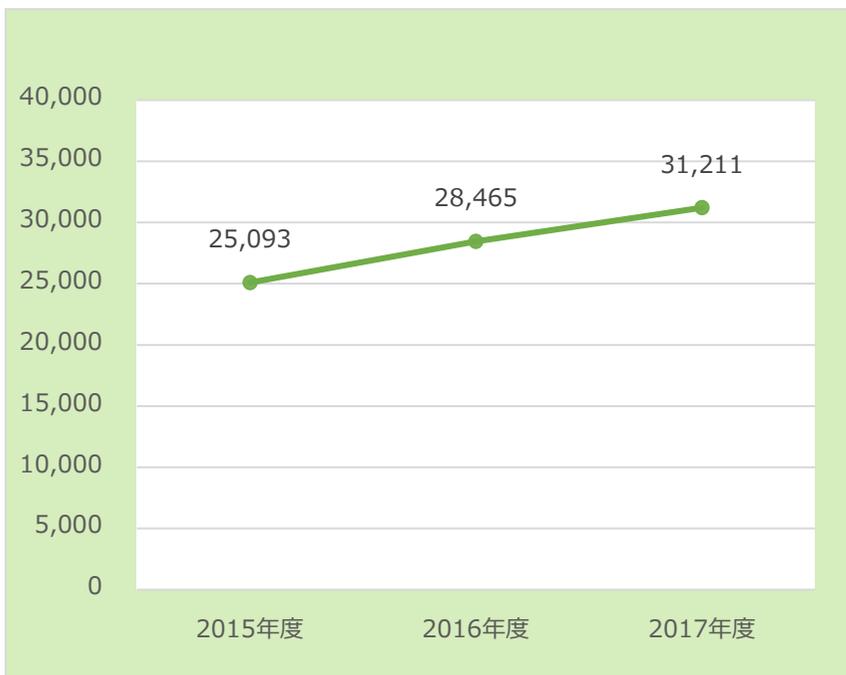
✓ 外来延べ患者数



新棟へ移転後、診療科・専門外来を増設するとともに、MRIを備えた画像センターを開設するなど、医療の質の向上に努めて参りました。外来患者数も増加を続けておりますが、患者さまをお待たせしない迅速な医療の提供が今後の課題のひとつです。

	2015年度	2016年度	2017年度
外来 延べ患者数	51,080	56,646	65,271

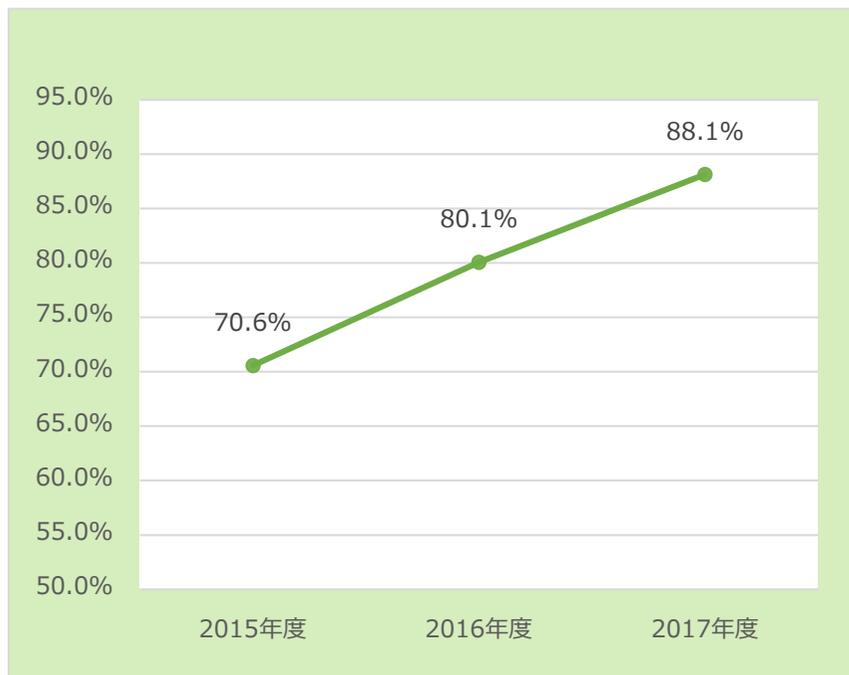
✓ 入院延べ患者数



当院は、2015年5月に71床から91床へ増床しました。救急搬送患者の積極的な受け入れや、地域の病院やクリニック、介護施設等と連携を強化することで、入院患者数は増加を続けております。

	2015年度	2016年度	2017年度
入院 延べ患者数	25,093	28,465	31,211

✓ 病床利用率

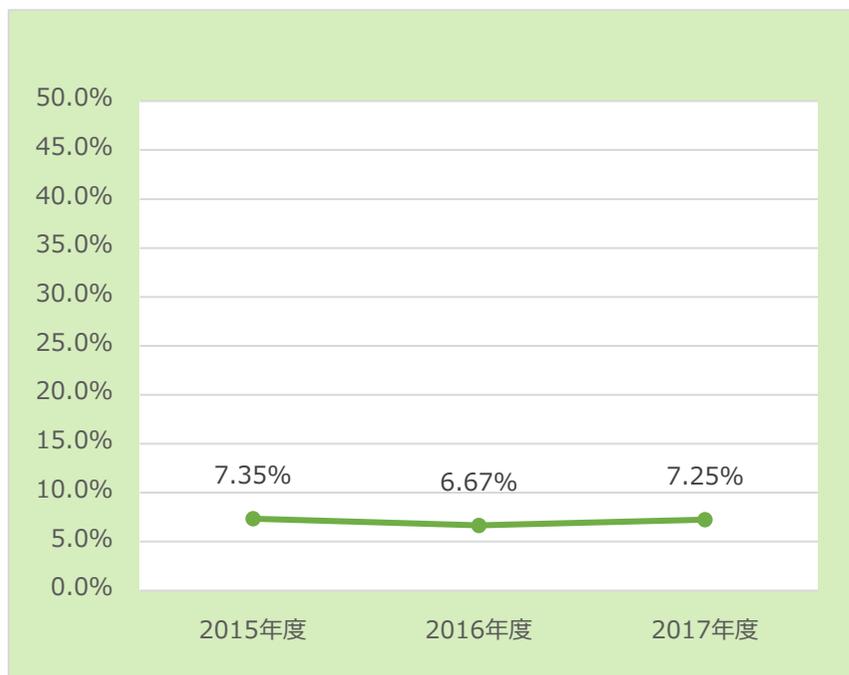


運用している入院ベッドの数に対して、患者さまがどれくらいの割合で入院していたかを示す指標です。

病床利用率が高いほど医療資源を有効に活用し、効率的に運用していることを表します。

	2015年度	2016年度	2017年度
病床利用率	70.6%	80.1%	88.1%

✓ 入院患者の死亡率



当院に入院され、死亡退院された患者さまの割合を示しています。病院の規模や設備等によって、入院されている患者さまの重症度等が異なるため、一概に数字だけで病院同士を比較することはできませんが、ご参考までに掲載いたします。

	2015年度	2016年度	2017年度
入院患者の死亡率	7.35%	6.67%	7.25%

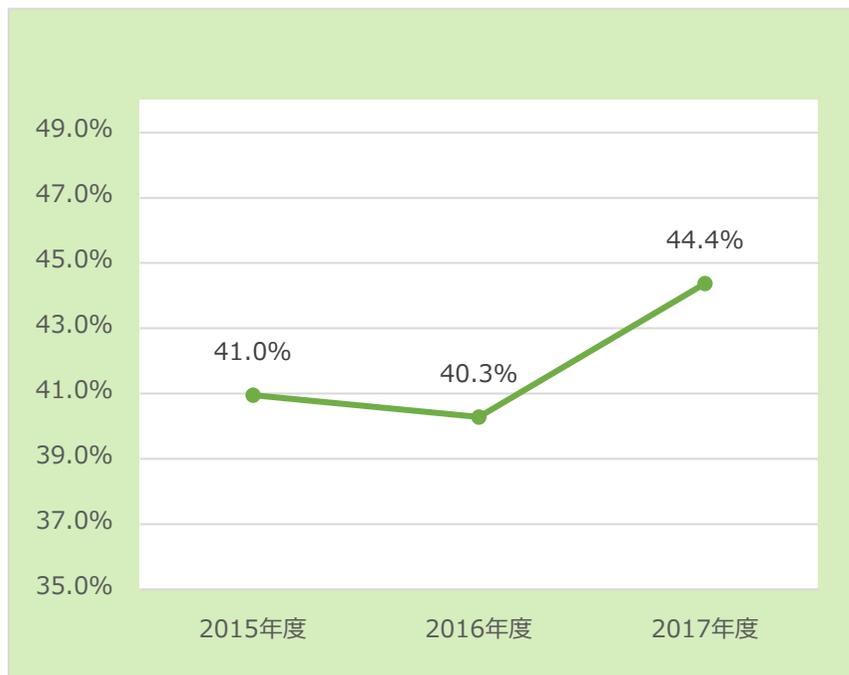
✓ 救急診療受診者数



救急医療は当院が重点をおいている医療のひとつです。
グラフは、救急車で搬送された患者数と、徒歩や自家用車等で救急外来を受診されたウォークイン数を表しています。

	2015年度	2016年度	2017年度
救急車搬送数	1,619	1,981	2,035
ウォークイン数	1,274	1,206	1,442

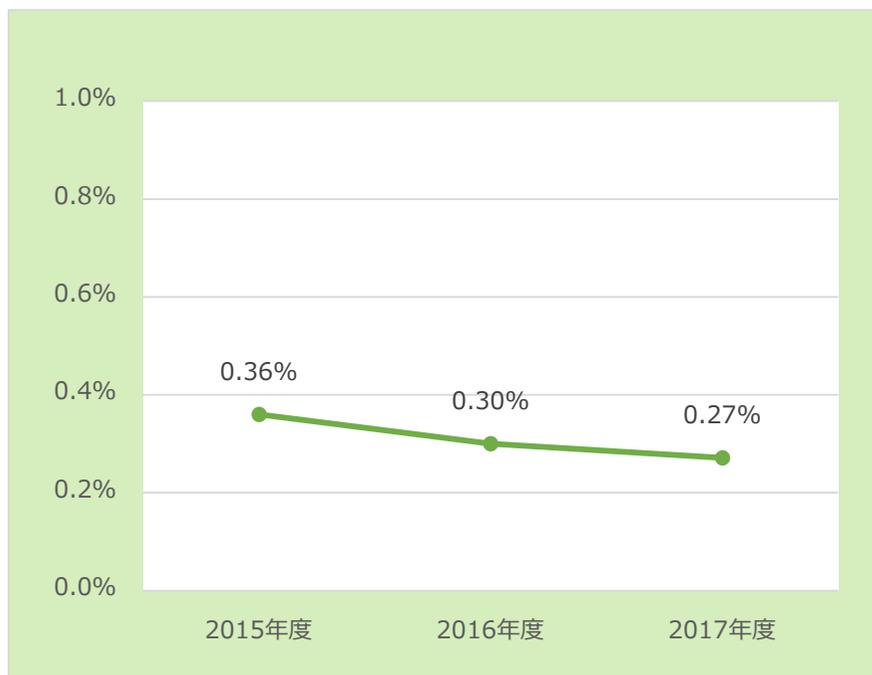
✓ 救急搬送入院率



救急車で来院された患者さまのうち、入院された患者さまの割合を示しています。当院は在宅診療に取り組み、介護施設等とも連携しておりますので、地域の後方支援病院として急変患者さまの入院施設も備えております。

	2015年度	2016年度	2017年度
救急搬送入院数	663	798	903
救急搬送入院率	41.0%	40.3%	44.4%

✓ 入院患者の転倒・転落発生率

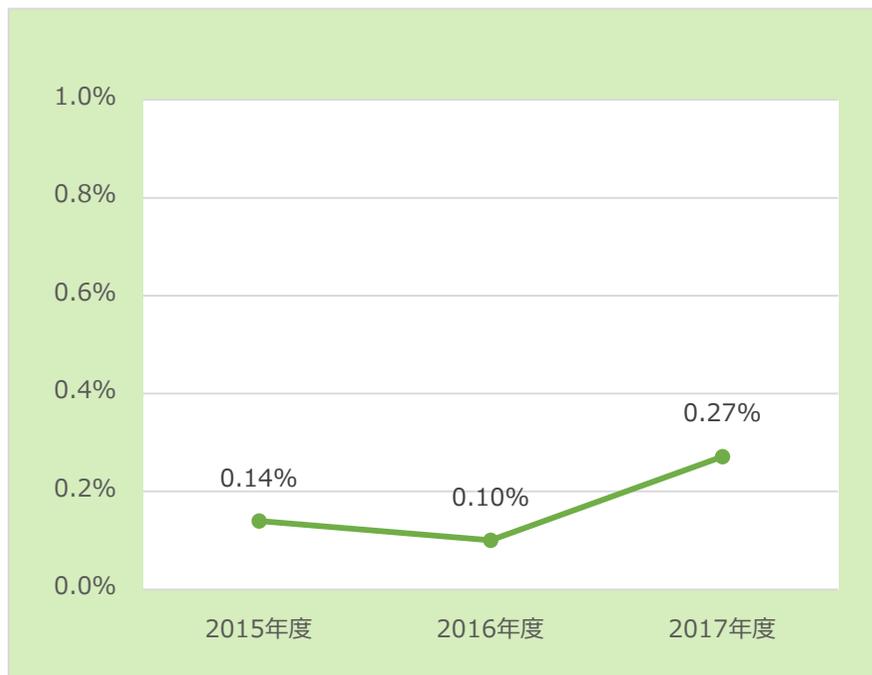


入院された患者さまのうち、入院中に転倒や転落された割合を示しています。入院時に転倒・転落アセスメント（事前評価）を行うことで防止対策に取り組んでいます。

【計算方法】
$$\frac{\text{入院中の転倒・転落発生件数}}{\text{入院延べ患者数（人日）}} \times 100$$

	2015年度	2016年度	2017年度
転倒・転落発生率	0.36%	0.30%	0.27%

✓ 入院患者の褥瘡発生率

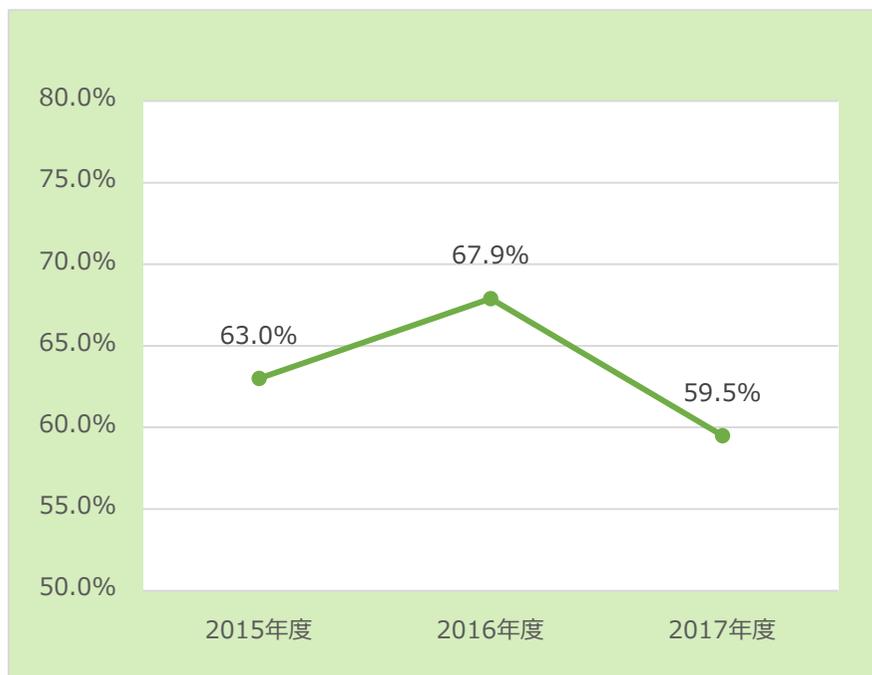


寝たきりなどによって、体重で圧迫された皮膚の血流が滞ることで、ただれたり傷ができることを褥瘡（じよくそう）、一般的には「床ずれ」と言います。

当院では、皮膚科医を中心とした褥瘡対策チームが発生率の低下にむけ活動しています。

	2015年度	2016年度	2017年度
褥瘡発生率	0.14%	0.10%	0.27%

✔ 糖尿病患者の血糖コントロール率



糖尿病の薬物治療を行っている外来患者さまのうち、Hb A1c(NGSP)の値が7.0%未満の、血糖をコントロールできている患者さまの割合を示しています。

	2015年度	2016年度	2017年度
血糖コントロール率	63.0%	67.9%	59.5%